



本機は刈り取った草などの堆積に起因した火災の危険があります。
始動時・作業時・終業時に必ず清掃・点検を行ってください。

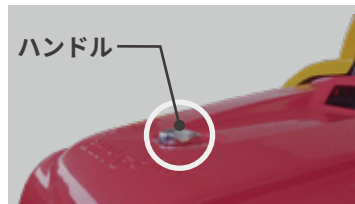


1 カバーの外し方

注意

カバーの開閉時、および取り付け・取り外し時に指や手をはさまないように十分注意してください。

フロントカバー



- 1 ハンドルを回し、フロントを持ち上げます。

リアカバー



- 1 つまみを引き、ロックを解除します。
- 2 ハンドル手前に引いて開きます。

点検口



- 1 ロックを解除し、点検口を開きます。



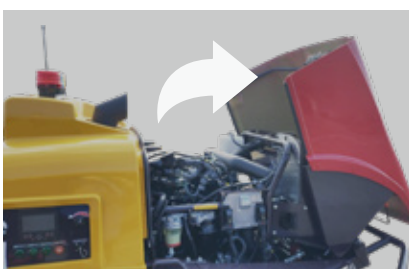
- 2 点検口はモアカバーの左右2カ所にあります。

モア上昇



- 1 作業機昇降スイッチを右に回し、モアを上昇させます。

ラジエータネット



- 1 リアカバーを開きます。



- 2 ラジエータネットを引き抜きます。



- 3 リアカバーを閉じます。

2

エンジンルーム内の清掃

図示の場所に堆積している刈草や汚れを除去してください。

刈刃カバー内部の清掃は、刈高さを上げるか点検窓を開けて行ってください。



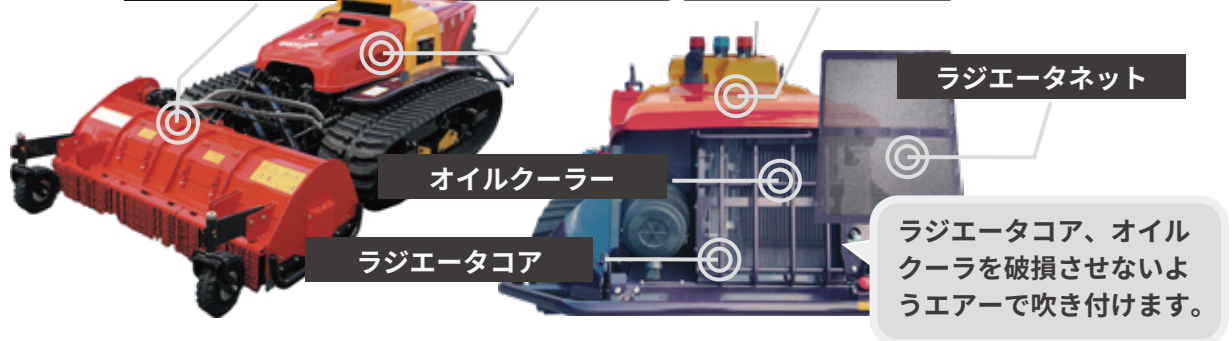
モアカバー内



フロントカバー内



リアカバー内



オイルクーラー

ラジエータコア

ラジエータネット

ラジエータコア、オイルクーラーを破損させないようエアで吹き付けます。

ウォータセパレータ

赤色のフロートが浮き上がっている場合、下記の手順で不燃物を排出してください。



カップ

コック



1 ハンドルを「OFF」にします。

2 底部のコックを緩め不純物を排出し、ウォータセパレータカップを取り外します。

3 ウォータセパレータカップを取り付け、底部のコックを締めハンドルを「ON」にします。水排出後は必ずエア抜きを行ってください。

特に冬場の乾燥した場所での枯草刈り作業は作業機内へ草の堆積が短時間にて起こります。

枯草の場合は1時間に1回以上の清掃を実施してください。

3

エアクリーナの清掃

バキューエータバルブの清掃



1 バキューエータバルブ開け、大きなゴミを取り除きます。バキューエータバルブは指でつまむと開きます。

プライマリエLEMENTの清掃



ダストカップ

プライマリエLEMENT

1 ダストカップを外し、プライマリエLEMENTを取り出します。



セカンダリーELEMENT

2 エアを内側から吹き付けてちりやほこりを取り除きます。
※ 中のセカンダリーELEMENTは清掃しないでください。

3 ダストカップの[↑]マークが上向きになるように取り付けます。